

平成27年1月20日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

## 「中国A株ファンド(愛称:ザ・チャイナ)」の基準価額の下落について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

足許の市場動向と「中国A株ファンド(愛称:ザ・チャイナ)」への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ◆ ファンドへの影響

ファンド名	平成27年 1月19日 基準価額(円)	平成27年 1月20日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
中国A株ファンド	9,636	8,899	▲737	▲7.65

(小数点第3位四捨五入)

#### ◆ 市況情報

	平成27年1月16日	平成27年1月19日	騰落率 (%)
上海A株指数	3,538.42	3,265.34	▲7.72
深センA株指数	1,544.57	1,492.25	▲3.39

海外の市場については基準価額への反映を考慮し、1月16日と1月19日と比較しています。

(小数点第3位四捨五入)

	平成27年1月16日	平成27年1月19日	騰落率 (%)
人民元	18.95	18.90	▲0.29

為替レートは、WMロイター社が発表するロンドン時間午後4時のレートです。

人民元については基準価額への反映を考慮し、1月16日と1月19日と比較しています。

(小数点第3位四捨五入)

出所:ブルームバーグ

- 文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

## ◆ 足許の市場動向

19日の中国の株式市場は、大幅に下落しました。その背景として、中国の証券監督当局が16日、一部の証券会社の信用取引に問題があったと発表し、新規の信用取引口座開設を3ヵ月間停止する処分を下したとことをきっかけに、当局が投機マネーによる株式市場の過熱の抑制に乗り出したという見方がなされ、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどがあげられます。

弊社が設定・運用しております中国A株を実質的な主要投資対象とする前記ファンドの基準価額は、こうした市場の動きに影響を受け、記載の通りの下落となりました。

## ◆ 今後の見通し

中国A株市場は短期的に変動性の高い展開となることが想定されますが、今回の一部の証券会社に対する処分は、長期的には今後の株式市場の健全な発展に資すると考えています。また、中国政府が国内景気を活性化させるために国有企業改革等を推し進めていること、中国人民銀行(中央銀行)のスタンスが金融緩和サイクルに入っていること、香港・上海株式相互取引の解禁により、海外の資金がこれまで以上に中国A株が取り引きされている上海市場に流入することが期待できることなどから、株式市場は底堅い展開が続くとみています。

以上

当資料はT&Dアセットマネジメントが受益者の皆様への情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

## 投資信託のお申込みに際してのご留意事項

### 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

### 投資信託に係る費用について

#### ◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 4.32%(税込)

信託財産留保額・・・上限 3.0%

#### ◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 2.052%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

\*上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

\*詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。